

植物の水の通り道

1 つぎの文の (①) ~ (②) にあてはまることばを、下のらんに書きましょう。

植物の根から取り入れられた水は、くきを通して (①) まで運ばれる。根・くき・葉には、水が通る (②) がある。ハウセンカを色水につけると、この部分が色づいて見える。

①		②	
---	----------------------	---	----------------------

2 つぎの文の (①) ~ (②) にあてはまることばを、下のらんに書きましょう。

葉まで運ばれた水は、おもに葉から (①) となって、空気中に出ていく。これを蒸散^{じょうさん}という。葉の表面には、水蒸気^{じょうき}が出ていく小さなあなの (②) がある。

①		②	
---	----------------------	---	----------------------

3 葉のついたハウセンカと、葉をとったハウセンカにふくろをかぶせたとき、ふくろの内側の水てきのつき方について、正しいものをア～ウから1つえらんで、記号^{きごう}で答えましょう。

- ア 葉のついたほうが、水てきが多くつく。
- イ 葉をとったほうが、水てきが多くつく。
- ウ どちらも水てきはつかない。

答え

植物の水の通り道 こたえ

1 つぎの文の (①) ~ (②) にあてはまることばを、下のらんに書きましょう。

植物の根から取り入れられた水は、くきを通して (①) まで運ばれる。根・くき・葉には、水が通る (②) がある。ハウセンカを色水につけると、この部分が色づいて見える。

①

葉

②

通り道

2 つぎの文の (①) ~ (②) にあてはまることばを、下のらんに書きましょう。

葉まで運ばれた水は、おもに葉から (①) となって、空気中に出ていく。これを蒸散^{じょうさん}という。葉の表面には、水蒸気^{じょうき}が出ていく小さなあなの (②) がある。

①

水蒸気^{じょうき}

②

気こう

3 葉のついたハウセンカと、葉をとったハウセンカにふくろをかぶせたとき、ふくろの内側の水てきのつき方について、正しいものをア~ウから1つえらんで、記号^{きごう}で答えましょう。

ア

葉のついたほうが、水てきが多くつく。

イ

葉をとったほうが、水てきが多くつく。

ウ

どちらも水てきはつかない。

答え

ア